

讀中條  
澄清著

中學  
小學

珠算教授書

中等第二年後期之部

第四

14

276

6

726

大日本教育會館			
室		第	
五	三	四	三
六	七	三	四
冊	號	架	函

讚岐 中條澄清著

中等 珠算教授書 第四  
小學

明治十七年 第六月刻成

岡山弘文北舎梓

教師心得

- (一) 本卷ハ中等小學第二年後期ノ教本トス故ニ同乘異除ヲ記載ス
- (二) 同乘異除ハ反比ヨリ成ル諸題ノ運算ニテ所謂反比例即チ轉比例ナリ而シテ本卷ハ其單比例ノミヲ載セ合率比例ハ卷之五ニ識ス
- (三) 中等小學第二年後期及第二年前期ハ同乘異除ノ授クルノ教則ナリ故ニ前二項ノ如ク為スト雖本卷及次卷ヲ以テ通シテ右二期ノ教本ト為スハニ
- (四) 同乘異除ノ教授ナルノ際最ニ緊要ナルハ正比ノ反比ノ區分ナリ故ニ第一節ニ來ルカ如ク類似ノ題ヲ示

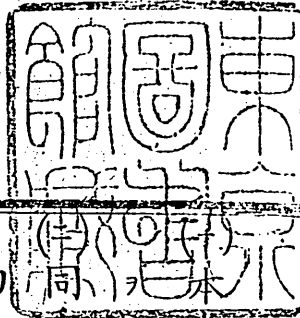
讚岐 中條澄清著

# 中等 珠算教授書

第四

明治十七年  
第六月刻成

岡山弘文北舎梓



教師心得

本卷ハ中等小學第二年後期ノ教本トス故ニ同乘異除

ヲ記載ス

同乘異除ハ反比例ノ成ル諸題ノ運算ニテ所謂反比例

即チ轉比例ナリ而メ本卷ハ其單比例ノミヲ載セ合率

比例ハ卷之五ニ識ス

(三) 中等小學第二年後期及第三年前期ハ同乘異除ヲ授ク

ルノ教則タリ故ニ前二項ノ如ク為スト雖本卷及次卷

ヲ以テ通シテ右二期ノ教本ト為スヘシ

(四) 同乘異除ヲ教授スルノ際最モ緊要ナルハ正比ト反比

ノ區分ナリ故ニ第一節(一)ニ舉ルカ如ク類似ノ題ヲ示

シテ其區分ヲ明瞭ナラシムヘシ

(五) 本卷ニ載スル同乘異除ノ區分ハ左ノ如シ

第一節時間ニ関ハル容易ナル題ヲ以テ同乘異除ノ

原理及同乘異除ト異乘同除ノ區別ヲ了解セシム

ヲ旨意トス

第二節同乘異除ノ應用ヲ授ク其撰題ノ順序ハ異乘

同除第二節ト同旨意タリ

右兩節ハ答ニ不盡數ヲ得ルモノ又ハ十進數ニ非

ル諸等數ノ題ヲ授ケサルモノトス

第三節始メ一十進數ニ非ル諸等數ナル諸題ノ應用

ヲ授ケ終リニ長方形ノ面積ニ関ハル等ノ諸題ヲ

授ルモノトス

第四節前諸節ニ比スレハ題意高尚或ハ四則ト相関

係ノ應用スヘキ諸題ヲ授クモノトス

(六) 異乘同除ヲ授ルキ卷之一教師心得(士)ニ述ル如ク物品

ノ種類ヲ以テ異同ヲ辨別スレハ最ト明瞭ナルカ如シ

ト雖同乘異除ヲ授ルキニ到リテ異乘同除ト相混シ終

ニ二法ヲ辨識スル能ハサルニ到ルヘシ故ニ必ズ本書

ノ如ク同對異對ヲ以テ教授スヘシ

中學珠算教授書卷之四

讚岐 中條澄清 著

同乘異除

是レヨリ同乘異除ト云フ法ヲ教ヘン

(一)工夫四人ニテ六日間ニ為ス事業アリ之レヲ二

人ニテ為セハ幾日ニテ竣功スルヤ

答 十二日

右ノ題ニ於テ前ノ四人各名ノ働キト後ノ二人各名ノ働キハ同一ニノ一日ニ働ク時間モ亦タ同一ナ

第一節

リ前ノ四人各一日二十時ツ、働ケハ後ノ二人モ亦夕各一日二十時ツ、働クカ如シ又同事業ヲ為スユヘ四人ニテ為ス事業ト二人ニテ為ス事業ニ難易ナキト明亮ナリ

故ニ本題ニ於テ工夫増加スレハ竣功ノ日數ハ減少ス工夫減少スレハ竣功ノ日數ハ増加スヘシ之レヲ詳説スレハ後ノ工夫ハ四人ヨリ多ケレハ竣功ノ日數ハ六日ヨリ減少シ又後ノ工夫ハ四人ヨリ少ナケレハ竣功ノ日數ハ六日ヨリ増加スヘシ而シテ本題後ハ工夫ハ四人ヨリ少ナキユヘ竣功ノ

日數ハ必ス六日ヨリ多カルヘシ

此ノ如ク工夫増加マレハ之レニ反シテ日數ハ減少シ又工夫減少スレハ之レニ反シテ日數増加ソル比率ヲ反比ト云フナリ

本題ノ事業ハ四人ニテ六日間ニ竣功スルユヘ之レヲ一名ニテ為スモノトセハ六日ニ四人ヲ乗シタルモノ即チ二十四日ナリ是レ此事ヲ竣功スヘキ日數ナリ今二人ニテ為サントスルユヘ此二十四日ヲ二分スル日數十二日ハ二人ニテ竣功スル日數ナリ尚ホ本題ヲ熟考スルニ工夫四人ニテ六日

ニ為ス事業ヲ其工夫ノ半ハ即チ二人ニテ為スユ  
ヘ其日數ハ前ノ二倍即チ十二日ナルヲ明晰ナリ  
右ノ運算ヲ簡言スレハ左ノ如シ

六日ニ四人ヲ乘レ得ル積ヲ二人ニテ除クヘ  
シ

異乗同除ノ如ク本題ニ於テ四人ト六日ハ一對ニシ  
テ二人ハ異對ノ一數ヲリ又六日ハ答ト同種ナル  
ヲ明瞭ナリ

故ニ右ノ運算ハ答ト同種ノ六日ニ之レト同對ノ一  
數四人ヲ乘シ異對ノ一數二人ニテ除キタルナリ

此ノ如ク同對ノ一數ヲ乘シ異對ノ一數ニテ除ク法

ヲ約言シテ同乘異除ト名ルナリ

○右説ヲ解明シ尚左ノ畝解ヲ以テ正比ト反比ノ  
別ヲ了解セシムルヲ緊要ナリ

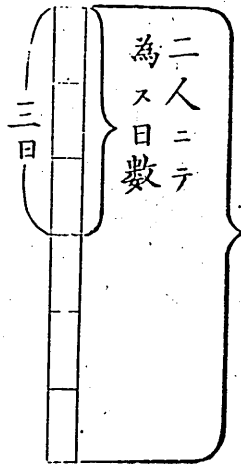
生徒ヨ左ニ示ス正比例ノ題ト或ハ混スル勿レ

工夫四人ニテ六日間ノ仕事ヲ為セハ二人ニテ  
為ス仕事ハ何日分ナリヤ

此題後ノ工夫ハ前ノ半ハナルユヘ日數モ亦六日  
ノ半ハ即チ三日トナルヘン

今假リニ  $\square$  ヲ一日ノ長トシテ此ノ圖ヲ示セハ左  
ノ第一圖ノ如シ

第一圖



四人ニテ為ス日數

六日

又假リニ  $\square$  ヲ一日

ノ長トメ本題ノ圖

ヲ示セハ左ノ第二

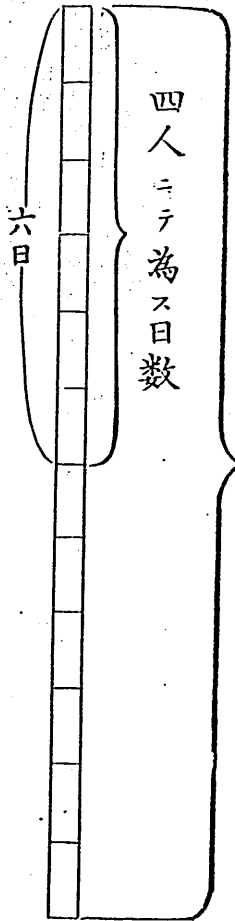
圖ノ如シ此二圖ニ

依テ正比ト反比ノ

區分ヲ了解スヘシ

二人ニテ為ス日數

第二圖



十二日

(二) 工夫二人ニテ十二日ニ為ス事業アリ之レヲ四

人ニテ為セハ何日ニテ竣功スルヤ

答 六日

本題後ノ工夫ハ前ノ二倍ナルユヘ竣功ノ日數ハ十

二日ノ半即チ六日ヲ得ルナリ

○(一)ノ如ク詳説スヘシ

(三) 工夫四人ニテ六日ノ間ニ為ス事業アリ之レヲ

十二日間ニ為サンニハ幾名ノ工夫ヲ要スルヤ

答 二人

本題ハ(一)ノ答ヲ前知トシ後ノ人数ヲ求ムル數即チ



答ト為シタルナリ本題ニ於テ工夫各名ノ働キト  
 毎日働ク時間ハ同一ニメ同事業ヲ為スナリ故ニ  
 日數増加スレハ工夫減少シ日數減少スレハ工夫  
 増加スレハキト明カナリ而ノ後ノ日數ハ前ノ日數  
 ヨリ多キユヘ工夫ハ必ス四人ヨリ少ナカルヘシ  
 此ノ如ク日數増加スレハ之レニ反シテ工夫減少シ  
 日數減少スレハ之レニ反シテ工夫増加スルユヘ  
 亦ク反比ナリ

本題ノ事業ハ四人ニテ六日ニ為スモノユヘ四人ニ  
 六日ヲ乘スレハ二十四人分ヲ得ル之レヲ十二日

ヲ以テ分テハ二人ヲ得ル是レ本題後ノ日數ハ前  
 ノ二倍ナルユヘ後ノ工夫ハ前ノ半ナルト明瞭ナ  
 リ

此運算ノ答ト同種ナル四人ニ之レト同對ノ一數六  
 日ヲ乘シ異對ノ一數十二日ニテ除キタルユヘ同  
 乘異除ヲ施シタルナリ

生徒ヨ左ニ示ス正比例ノ題ト或ハ混スル勿レ  
 工夫四人ニテ六日ノ仕事ヲ為セハ十二日間ニ  
 為ス仕事ハ何人分ナリヤ

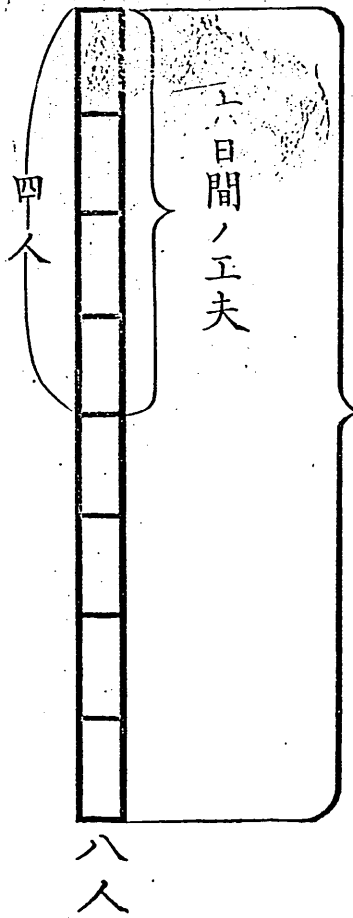
此題後ノ日數ハ前ノ二倍ナルユヘ工夫モ亦ク前ニ

二倍即チ八人ナルヘシ

今假リニ  ヲ工夫一名トメ此圖ヲ示セハ左ノ如

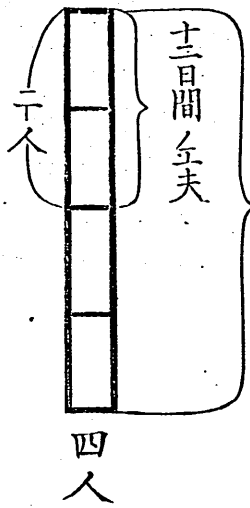
シ

十二日間ノ工夫



六日間ノ工夫

又右ノ如ク本題ノ圖



ヲ示セハ上ノ如シ  
 此二題ニ依テ正比  
 反比ノ別ヲ了知ス  
 ハシ

以上ノ解説ニ依テ同乗異除ノ法ハ次ノ如シ

題中前知三數ノ一對中答ト同種ノ一數ヲ置キ之レ

ト同對ノ一數ヲ乘シ得ル積ヲ異對ノ一數ヲ以テ

除クヘシ

○右ヲ詳説シ尚次説ヲ解明スヘシ

此ノ如ク反比ヲ以テ比例スル諸題ヲ反比例或ハ轉比例或ハ逆比例ト云フナリ

反比例ノ諸題ハ皆同乘異除ヲ以テ運算スルナリ

(四)工夫二人ニテ十二日ノ間ニ為ス事業アリ之レヲ六日ノ間ニ為サンニハ幾名ノ工夫ヲ要スル

答 四人

本題後ノ日數ハ前ノ半ナルユヘ後ノ工夫ハ前ノ二

倍即チ四人ヲ得ルナリ

○(三)ノ如ク詳説スヘシ

(五)工夫五名ニテ六日ノ間ニ為ス事業アリ之レヲ

工夫十五名ニテ為スルハ何日ナリヤ

(六)工夫二十一名ニテ五日ノ間ニ為ス事業ヲ十五

日間ニ為スニハ何名ノ工夫ヲ要スルヤ

(七)毎日十五時ツ、働ギ工夫八名ニテ若干日ノ間

ニ為テ事業アリ之レヲ毎日十二時ツ、働ギ其

日數ノ間ニ為サンニハ何名ノ工夫ナリヤ

(八)三十名ノ工夫ニテ毎日十時ツ、働ギ一个月ニ

竣功スル事業ヲ二十名ニテ其間ニ為サンニハ

毎日何時ツ、働クヘキヤ

(九) 農夫七名ニテ八日ノ間ニ耕スヘキ田ヲ十四名ノ農夫ニテ耕セハ何日ナリヤ

(十) 二十五日ノ間ニ八名テテ耕スヘキ田ヲ二十日間ニ耕スニハ何名ナリヤ

(十一) 筆耕十八名ニテ二日ノ間ニ一冊ノ書物ヲ寫ス率ニテ此書物一冊ヲ五日ノ間ニ寫セハ何名ノ筆耕ヲ要スルヤ

(十二) 二十日間ニ一軒ノ家ヲ建築スルニハ何名ノ太工ヲ要スルヤ

但此家ハ太工十名ニテ三十日間ニ建築スヘ

キモノトス

(十三) 十二日間ニテ為スヘキ事業ヲ十八日間ニテ工夫何名ヲ要スルヤ

但シ十二日間ニテ此事ヲ為スニハ六名ノ工夫ヲ要スルモノトス

(十四) 三名ノ農夫ニテ耕ス畑ヲ九名ノ農夫ニテ耕セハ何日ナリヤ

但シ三名ニテ十八日間ニ耕スモノトス  
(十五) 工夫五百名ニテ一週間ニ一事ヲ為スニハ毎日

ノ働キ十二時間ナリ若シ此事ヲ四百名ニテ一

第二節

週ノ間ニ為サンニハ毎日何時ツ、働クヘキヤ  
(一)工夫十名ニテ二十日間ニ金若干圓ヲ得タリ今  
工夫四名ニテ此金額ヲ得ンニハ幾日間ナリヤ  
答 五十日

本題得ル所ノ金額同一ナレハ工夫増加スレハ日數  
減少レ又工夫減少スレハ日數増加シテ反比例ヲ  
為スナリ

十名ト二十日ハ一對ニメ四名ハ異對ノ一數又二十  
日ハ答ト同種ナリ

故ニ第六丁ニ示ス同乘異除ノ法則ニ依テ二十日ニ

十名ヲ乘レ四名ニテ除ケハ答ヲ得ヘシ

○運算ヲ示シテ詳説シ尚ホ之レニ類似ナル正比  
例ノ題ヲ示メ正比反比ノ別ヲ解明スヘシ次ノ  
(二)例(註)等ニ此ノ如ク為スヘシ

(二)工夫十名ニテ二十日間ニ金若干圓ヲ得タリ今  
五十日間ニ此金額ヲ得ンニハ何名ノ工夫ナリ

答 四名

本題ハ(一)ノ答ヲ前知ノ數ト為シ後ノ工夫ヲ答ト為  
シタルナリ故ニ工夫ト日數ノ反比例ナリ

十名ト二十日ハ一對ニメ五十日ハ異對ノ一數又十

名ハ答ト同種ナリ

故ニ同乘異除ニ依テ十名ニ五十日ヲ乘シ二十日ニ

テ除ケハ答ヲ得ヘシ

(三) 四十名ノ工夫ニテ七日ニテ得ル給金ヲ十四名

ニテ得シニハ何日間ナリヤ

(四) 五十日間ニ八名ノ職工ニテ得ル金高ヲ二十日

間ニ得シニハ何名ノ職工ナリヤ

(五) 一日八時ツ、働キ三十五名ノ職工ニテ一日ニ

得ル給金ヲ一日七時ツ、働キテ得シニハ何名

ノ職工ナリヤ

(六) 工夫アリ毎日十時ツ、働キ十二日間ニ得ル金

高ヲ十五日間ニ得シニハ毎日何時ツ、働クヘ

キヤ

(七) 八十日間ニ六頭ノ馬ヲ畜フヘキ牧場ヲ以テ二

十日間ニ畜フヘキ馬ハ何頭ナリヤ

(八) 十匹ノ牛ヲ廿日間畜フヘキ豆ヲ以テ二十五日

間畜フヘキ牛ノ數ハ何匹ナリヤ

(九) 兵士千五百人ヲ七日間充スヘキ兵糧ヲ以テ二

十日間ヲ充サントスレハ其兵士何名ナリヤ

(十) 十二人ノ家族三十日間ノ費用ヲ以テ家族十人

ノ費用トセハ何日間ナリヤ

(土) 毎日十二時ツ、歩ミ十日間ニテ達スヘキ里程

ヲ八日間ニテ達センニハ毎日何時ツ、歩ムヘ

キヤ

(土) 毎日十二里ツ、歩ミ十五日間ニテ達スル旅行

ヲ十里ツ、歩ムハ何日ニテ達スルヤ

(土) 八名ニテ五百里ノ旅行ヲナスヘキ旅費ヲ以テ

十名ニテ旅行スレハ何里ナリヤ

(土) 一名ニ付日給四十錢ノ人足十八名ヲ三ヶ月間

雇フヘキ金ヲ以テ一名ニ付日給五十錢ノ人足

三ヶ月雇ヘハ何名ナリヤ

答 十四人四分

本題雇フヘキ時間ハ三ヶ月ナルコトヘ一名ノ日給ト

人足ノ人数ト反比例ヲ為スナリ

故ニ同乗異除ニ依テ十八名ニ四十錢ヲ乗シ五十錢

ニテ除ケハ答ヲ得ヘシ

(土) 一名ニ付日給四十錢ノ人足十八名雇フヘキ金

高ヲ以テ十四人四分ノ人足ヲ雇ヘハ其日給一

名ニ付何錢ナリヤ

答 五十錢

本題ハ前題ニ關係ノ熟考スヘシ

(夫)日給三十二錢ノ太工ヲ十日雇フヘキ金ヲ以テ

日給四十錢ノ太工ヲ雇ヘハ何日ナリヤ

(七)一里ハ錢ノ割ニテ十五里ノ間人力車ヲ雇フ賃

錢ヲ以テ一里六錢ノ割リニテ雇ヘハ何里ナリ

ヤ

(八)每端一圓二十錢ノ布六端ノ代價ヲ以テ每端七

十二錢ノ布ヲ買ヘハ何端ナリヤ

(九)每頭四十八圓ノ馬二十頭ト每頭二十四圓ノ牛

若干ト交易スレハ此牛何頭ナリヤ

(十)每斤六十錢ノ茶百二十斤ト每斤五十錢ノ茶若

干ト交換スレハ後ノ茶何斤ナリヤ

(十一)三斗俵ノ米百五十俵ハ五斗俵何俵ナリヤ

(十二)一挺三斗五升ノ清酒千挺アリ之レヲ四斗樽ニ

容ル、片ハ其樽數何程ナリヤ

(十三)一筒八十目入りノ茶五百筒買ヒ之レヲ一筒四

十目入トメ賣レハ此筒數何程ナリヤ

(十四)一箱千冊入りノ書物五百五十箱アリ之レヲ一

箱四百冊入りニスレハ幾箱ニナルヤ

(十五)一日三飯トメ二十日間充スヘキ白米ヲ以テ一



日四飯トスレハ何日間ヲ充スヤ

(其) 一人ニ付一日白米六合ノ割ニテ五百人分一个

年ノ兵糧アリ之レヲ以テ六百人ノ兵糧トセハ

一人ニ付一日何程ナリヤ

(其) 各日給四十五錢ノ工夫八百十人一个月雇フヘ

キ金ヲ以テ九百人ノ工夫一个月雇ヘハ各日給

何錢ナリヤ

(其) 五斗俵ノ麦四百俵ヲ以テ五百俵ニスレハ每俵

ノ容量何斗ナリヤ

(其) 一箱五十個入りノ菓子十二箱アリ之レヲ八箱

トスレハ每箱幾ツ入りナリヤ

(其) 一群二十頭ノ馬十五群賣ル代リニ每群若干頭

ノ馬六群賣レハ每群ノ頭數何程ナリヤ

(其) 兵士一名ニ付彈丸三百發宛ニテ五百人分ヲ百

五十名ノ兵士ニ分配スレハ一名ニ付何發ナリ

ヤ

(其) 日給三十五錢ノ太工二十日間雇フ給金ヲ以テ

二十八日間雇ヒ得ル太工ノ日給ハ何程ナリヤ

(其) 日給五十錢ノ太工十五名ヲ三十日間雇フ金高

ヲ以テ三十日間ニ二十五名ノ太工ヲ雇ヘハ此

日給何程ナリヤ

(四)元金五千圓ヲ一个年貸セハ二百五十圓ノ利子

ヲ生スル率ニテ二个年間ニ此利子ヲ得ニハ

何程ノ元金ナリヤ

答 二千五百圓

本題ハ同額ノ利子ヲ得ントスルユヘ時間伸長スル

ハ元金ハ五千圓ヨリ減少レ又時間減縮スレハ元

金ハ五千圓ヨリ増加スヘシ故ニ元金ト時間ノ反

比例ナリ

又五千圓ト一个年ハ一對ニメ二个年ハ異對ノ一數

又五千圓ハ答ト同種ナリ

是ヲ以テ五千圓ニ一个年ヲ乘シ二个年ニテ除ケハ

答ヲ得ヘシ是レ本題後ノ時間ハ前ノ二倍ナルユ

ヘ答ハ前ノ元金五千圓ノ半ヲ得タリ

(五)元金二千圓ヲ一个年貸セハ五十圓ノ利子ヲ生

スル率ニテ四个年間ニ此利子ヲ生スヘキ元

金ハ何圓ナリヤ

(六)元金二百圓ヲ五个年借リ二十二圓ノ利息ヲ拂

フ率ニテ二个年ノ間ニ此利息ヲ拂フヘキ元金

ハ何圓ナリヤ

(世) 或人金五百十八圓五十錢ノ資金ニテ商法ヲ為シ六個月間ニ二百七十七圓三錢五釐ノ利ヲ得タリ今四個月間ニ此利ヲ得ントスルニハ何程ノ資金ヲ要スルヤ

(共) 金三十圓ヲ三個月預ケテ十八錢ノ利子ヲ生スレハ十五個月間ニ此利子ヲ生スヘキ金額ハ何圓ナリヤ

(其) 或人六百二十七圓ノ資本ニテ米商ヲ為シ三個月間ニ四百圓ノ損亡アリ此率ヲ以テ二個月間ニ同額ノ損亡ヲ為スヘキ資本ハ何圓ナリヤ

(甲) 元金五千圓ヲ一年貸セハ二百五十圓ノ利子ヲ生ル率ニテ元金二千五百圓ヲ何年貸セハ同額ノ利子ヲ生スルヤ

答 二個年

本題ハ一個年ニ五千圓ヲ乘シ二千五百圓ニテ除ケハ答ヲ得ヘシ宜シク(世)ニ關係メ算理ヲ熟考スヘシ

(甲) 元金五百圓ヨリ一個年間ニ十二圓五十錢ノ利子ヲ生スルキハ元金二百圓ニテ此利子ヲ得シニハ何年ナリヤ

(罍)元金一萬圓ヨリ二个月ニ若干圓ノ利息ヲ生ス  
レハ元金五千圓ニテ其利子ヲ得ンニハ何个月  
ナリヤ

(罍)或人金五百七十八圓六十四錢ノ資金ヲ以テ二  
个年間ニ千圓ノ利益アリ此率ヲ以テ百九十二  
圓八十八錢ヲ以テ同額ノ利益ヲ得ンニハ何个  
年間ナリヤ

(罍)玄米五石ヲ四个月間借レハ其利米トメ白米一  
斗五升出ス率ニテ玄米十石借り同レ利米ヲ出  
サントスレハ何个月ナリヤ

(罍)牧場一町八个月間ノ借地料百二十三圓五十錢  
ナレハ今四町ノ牧場ヲ借り同額ノ借地料ヲ拂  
ニニハ何个月ナリヤ

(罍)借家十八軒ヲ三个月貸シテ四十圓ノ家賃ヲ取  
レハ借家五十四軒貸セハ何个月ニメ四十圓ノ  
家賃ヲ取ルヤ

(罍)蚊帳六垂三個月ノ損料七圓四十錢ナレハ蚊帳  
四垂ヲ何个月間貸セハ同額ノ損料ヲ得ルヤ  
(一)毎時ニ一里十八丁ツ、歩ミ八時間ニテ達スル  
道ヲ九時間ニテ達スルキハ毎時ノ里程何程ナ

リヤ

答 一里十二丁

先ッ十八丁ヲ一里ノ小數五分ニ化スヘシ(十八丁ハ  
奇零ナク一里ノ小數ニ化シ得ルユ)然ル后法ノ  
如ク運算スレハ一里ト殘リ三里ヲ得ル此殘リヲ  
丁ニ化メ除ケハ右ノ答ヲ得ヘシ

- (二) 毎日八時三十分ッ、働キ二十四日ノ間ニ為ス  
事業ヲ毎日十二時ッ、働ケハ何日ニテ為スヤ
- (三) 八名ノ工夫ニテ四年三个月ノ間ニ一萬五千圓  
ノ工事ヲ為セリ今十七名ノ工夫ニテ此金額ヲ

得ントスレハ何今年カ、ルヤ

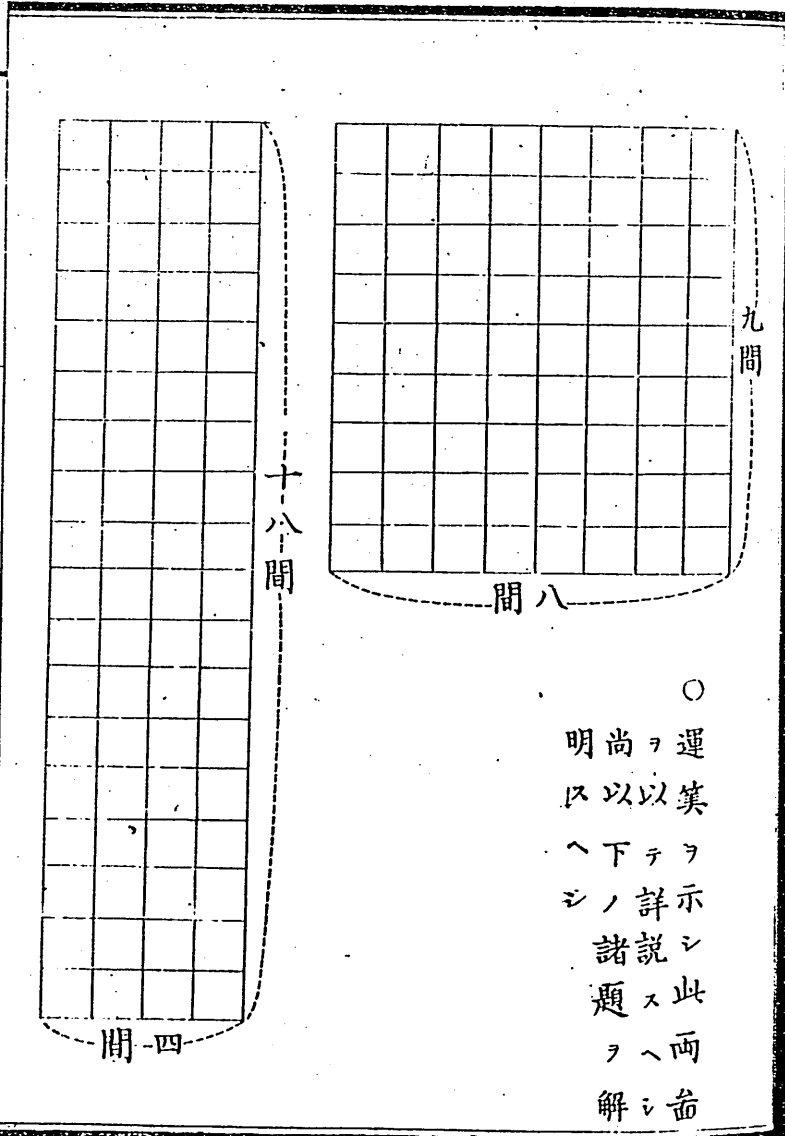
- (四) 農夫七名ニテ四日ノ間七反五畝八歩ノ田ヲ耕  
ス今此田ヲ十四名ノ農夫ニア耕セハ何日ナリ  
ヤ
- (五) 元金六百圓ヲ二今年貸セハ三十圓ノ利子ヲ生  
スル率ニテ元金四千八百圓ヲ貸シテ此利子ヲ  
得ンニハ何今年ナリヤ
- (六) 宅地四畝八歩ヲ三个月間借り若干圓ノ借地料  
ヲ拂ヘリ今四個月間ニ此借地料ヲ拂フヘキ宅  
地ノ反別ハ何程ナリヤ

(七) 四名ノ工夫ニテ六時五十分間ニ為ス事業ヲ五名ニテ為セハ何時間ナリヤ

(八) 長サ九間巾ハ八間ノ地所アリ之レト同面積ニメ長サ十八間アル地所ノ巾ハ何間ナリヤ

答 四間

本題ノ両地ハ同面積ナルユヘ後ノ間數前ノ間數ヨリ較ヤ長ケレハ後ノ巾ハ前ノ巾ヨリ較ヤ小ナリ又後ノ間數前ノ間數ヨリ較ヤ短ケレハ後ノ巾ハ前ノ巾ヨリ較ヤ長カルヘシ故ニ本題ハ長ト巾ノ反比例ナリ



○ 運算ヲ示シ此兩畚  
 尚以テ詳説スヘシ  
 明以下ノ諸題ヲ解

是ヲ以テ八間ニ九間ヲ乘シ十八間ニテ除ケハ答ヲ得ヘシ右両圖ニ依テ本題ノ兩地同面積ナルカユヘニ此ノ如ク運算スル理ヲ了解スヘシ

(九)長サ九間巾ハ四間ノ地所アリ之レト同面積ニ  
ノ巾ハ三間アル地所ノ長サハ何間ナリヤ

(十)長サ十六間七合五勺巾ハ九間八合アル地所ト  
同面積ニメ長サ十三間五合アル地所ノ巾ハ何  
程ナリヤ

(十一)奥行十間三尺六寸アル宅地ノ間口何間ナリヤ  
但シ之レト同反別ノ宅地間口八間三尺奥行

七間一尺五寸ナリ

(十二)長サ八十間四合巾ハ二十間アル田ノ價ハ百圓  
ナリ今同價ノ地所ニメ巾ハ九間アレハ長サ何  
程ナリヤ

(十三)長サ二尺五寸巾ハ一尺二寸アル羅紗ト同價ノ  
羅紗アリ其巾ハ八寸アレハ其長サ何程ナリヤ  
(十四)長サ九寸五分巾四寸アル錦ト同價ニメ巾ハ三  
寸七分アレハ其長サ何程ナリヤ

(一)工夫三十人ニテ十七日間ニ為ス工事ヲ十日間  
ニ為ントスレハ此上何名ノ工夫ヲ増スヘキヤ

第四節

- (二) 工夫五十人ニテ二十一日間ニ為ス事業ヲ三十日間ニ為ントスレハ何名ノ工夫ヲ減スヘキヤ
- (三) 工夫八名ニテ三週五日ノ間ニ為ス事業ヲ二十名ニテ為セハ何週ニテ竣切スルヤ
- (四) 毎日十四里ツ、歩ミ十六日間ニテ達スル旅行ヲ之レヨリ四日速達セントスルニハ毎日何里ツ、歩ムヘキヤ
- (五) 元金五百圓ニテ三今年間ニ生スル利子若干ヲ二今年間ニ生セシメンニハ此元金ノ上何圓ノ増加ナリヤ

- (六) 工夫十二人ニテ十五日間ニ為ス事業アリハ名ノ工夫ヲ増加スレハ之レヨリ何日早く竣切スルヤ
- (七) 石工十五名ニテ八日ニ築クヘキ石垣ヲ三日早く竣切セシメンニハ何名ノ石工ノ増スヘキヤ
- (八) 一升三十錢ノ酒八合宛ニテ三十人前ノ量ヲ以テ四十人ニ分配スレハ一人ニ付價何程ニナルヤ
- (九) 一石八圓五十錢ノ米三斗五升俵ニテ八十俵買ヒ四斗俵ニ造レハ此俵數及總價何程ナリヤ



(十) 毎日十二時間ツ、働キ十六日間ニ為ス事業ヲ  
四日延シテ為スルハ毎日働ク時間ヲ何程減ス  
ヘキヤ

(十一) 男工八名女工四名ニテ十五日間ニ為ス事業ヲ  
男工四名女工八名ニテ為セハ何日ニ竣切スル  
ヤ

但シ男工一名ノ働キハ女工二名ノ働キニ相  
當スルモノトス

(十二) 男工童工各六名ニテ毎日十二時ツ、働キ十日  
工事ヲ男工童工各四名宛ニテ此日數ノ間ニ

為サンニハ毎日何時ツ、働クヘキヤ

但シ童工四名ノ働ヲ以テ男工一名トス

(十三) 梨顆五百顆ヲ三ヶ月貯ヘハ二十五顆腐敗スル  
率ニテ梨若干顆ヲ五ヶ月貯ヘテ敗顆二十五顆  
ヲ生セシメトスレハ其内腐敗セサル數何程ニ  
ナルヤ

(十四) 巾ハ一尺二寸長サ五尺ノ布ト同價ニメ巾ハ一  
尺アル布ヲ每尺三錢宛ニ賣レハ何程ニナルヤ  
(十五) 男工十名ニテ八日ニ為ス仕事ヲ女工若干名ニ  
テ五日間ニ為サシメンニハ何名ナリヤ

但シ男工一名ノ働キハ女工二名ニ相當トス  
(其)童工二十五名ニテ十五日間ニ為ス事業ヲ男工若干名ニア六日間ニ竣功セシニハ幾名ヲ要スルヤ

但童工五名ノ働キハ男工一名ニ相當トス

(七)每俵三圓ノ率ニテ五斗俵ノ米八十俵買ヒ之レヲ四斗俵ニ造リ一俵ニ付二圓七十錢ノ率ニテ賣レハ何程ノ損益ナリヤ

(八)巾ハ六間長サ四十間アル地所ト同面積ニメ巾ハ八間アル馬場ノ周圍ニ土堤ヲ築キ一間毎ニ

松ヲ樹ルキハ其數何本ヲ要スルヤ

(九)間口二十間ト奥行八間又間口十間奥行若干間アル兩地ノ反別相等シ今此兩地ノ周圍ニ堀ヲ造ルニ其費用一間ニ付八十錢ナレハ總計何程ノ費用ナリヤ

(十)半面一行卅二字ニテ若干行ノ寫本百枚ノ寫料一行ニ付一釐二毫ナレハ共計何程ナリヤ

但シ此半面ノ字數ハ半面十六行二十四字ト相等シ

中等  
小學 珠算教授書卷之四 終

K110.44-67

書科教用學小述著清澄條中岐讚

小學算術教授書卷之四

○ 初等小學筆算教授書

附錄答共全六冊已刻

大阪 中川藤四郎

○ 中等小學筆算教授書

附錄答共全十三冊內

東京 文學社

○ 高等小學筆算教授書

答共全八冊內

東京 文學社

○ 初等小學珠算教授書

附錄答共全六冊已刻  
東京女子師範學校附屬校高知

縣女子師範學校札

幌縣

東京 牧野善兵衛

○ 高等小學幾何學

全四冊已刻

東京 後凋閣

○ 高等小學幾何画法

全二冊已刻

大阪 岡嶋真七

明治十七年 月 院廣告

編者

愛媛縣士族 定價拾貳錢  
中條澄清

出版人

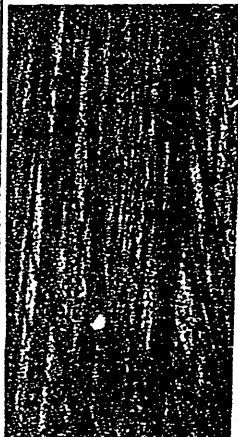
岡山縣士族 大島勝海

發行

東京 牧野善兵衛  
全 石川治兵衛  
全 前川善兵衛  
大阪 花井卯助  
全 鹿兒島 吉田幸兵衛

明治十六年  
五月廿六日  
板權免許  
明治十七年  
六月十五日  
出版

書肆



74  
6

z76  
6  
726

大日本教育會總印			
室		第	
五	三	四	三
六	七	三	四
冊	號	架	函

請  
政  
中  
條  
中  
等  
登  
清  
著  
小  
學

# 珠算教授書

中等第三年前期之部

第五